

(2) 供試系統の来歴及び特性の概要

○ 関東156号 (令和2年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東156号 (旧系統名 作系66)
- 2) 交配組合せ べにはるか × 作系37
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良。いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は楕円形で、大小は中である。条溝は少、裂開は無、皮脈は微で、外観は中である。上いも重はマルチ早掘栽培で「ベニアズマ」より低収、マルチ標準栽培で「ベニアズマ」並みである。蒸しいもの肉色は黄で、肉質はやや粘、黒変は中、食味は中～やや上である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに強、立枯病に強、つる割れ病にやや強、黒斑病に中(単年度)である。貯蔵性は易である。本系統は、黄肉色・やや粘質で病虫害抵抗性に優れることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和元年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東156号	258	92	213	3.0	36.6	中	赤紫	楕円	黄	やや粘	27.6	中	中～やや上
標) ベニアズマ	281	100	243	2.9	38.1	中	紫赤	長方	黄	粉	21.2	中	中
比) 高系14号	266	95	214	3.1	33.1	中	赤紫	楕円	淡黄	中	23.6	やや多	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東156号	127	75	152	2.1	34.7	やや下	赤紫	楕円	黄	やや粘	22.4	やや少	中
標) ベニアズマ	168	100	150	2.8	38.1	中	紫赤	長方	黄	粉	18.8	やや多	やや上
比) 高系14号	177	105	157	2.8	31.7	中	赤紫	楕円	淡黄	中	18.8	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)				
	萌芽性	貯蔵性 (H30)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割れ病	黒斑病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)			
関東156号	やや良	易	強	強	強	やや強	中
ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中	中
高系14号	中	易	やや弱	やや弱	やや弱	中	やや強